

帯広市 功勞者

帯広市文化賞

帯広市文化奨励賞

昭和五十三年度

受賞者紹介

帯 広 市

帯広市教育委員会

# 帯 広 市 文 化 賞



故 舟 橋 精 盛

歌誌「鴉族」の編集人として、創立時より多くの会員の育成指導に当るかたわら、歌誌、あるいは新聞の選者として幅広い識見と適切な指導を通して、多くの歌人の育成に貢献した。また、数多くの歌集を発刊し、高い評価を受けると共に、帯広・十勝の短歌の普及向上に寄与した功績は大きい。

## <参 考>

1. 短歌結社「鴉族社」創立、歌誌「鴉族」編集人(昭和29年)
2. 歌誌「原始林」選者(昭和29年)
3. 北海道歌人会委員(昭和30年)
4. 十勝毎日新聞社歌壇選者(昭和30年)
5. 日本歌人クラブ委員(昭和40年)
6. 現代歌人協会会員(昭和52年)
7. 歌集出版「少年期」(昭和10年)「無機」(昭和40年)  
「凍湖」(昭和43年)「大熊座」(昭和51年)

# 帯広市文化奨励賞



佐 野 政 光

(佐 野 象 山)

十勝書道連盟を設立し、数多くの発表活動を通じて児童・生徒・一般と幅広い書道教育の普及活動及びその向上に努めた功績は大きい。書家としての活動も広範囲におよび、その力量は高く評価されている。また、日本代表親善使節として中国を訪問し、書道を通じ国際親善にも努めてきた。

## <参 考>

1. 十勝書道連盟理事長（昭和29年）
2. 文部省認定日本書写技能ペン字・書道検定審査員  
(昭和39年)
3. 東洋書道連盟審査員（昭和39年）
4. 日本教育書道連盟審査員（昭和40年）
5. 日中国際書道日本代表議員（昭和45年）
6. 帯広市婦人センター婦人書道会講師（昭和45年）
7. 日本書道芸術協会特別会員（昭和48年）
8. 北海道書道連合会常任理事審査員（昭和51年）

# 帯広市文化奨励賞



武 田 伸 一

平原社美術協会会長としてよく会を統率し、意欲的な事業を進めてきたばかりでなく、現役作家として創作活動に励み、すぐれた芸術性と高い識見により美術愛好家の指導はもちろんのこと、帯広・十勝の美術活動の隆盛に貢献した業績は顕著なものがある。

## <参 考>

1. 二科展入選（昭和34、35、37、38、39、40、41年）
2. 新道展入選・最高新人賞受賞・会友推挙（昭和41年）
3. 現代美術家会展入選・準会員推挙、新道展会員推挙  
（昭和42年）
4. 現代美術家会展準会員奨励賞受賞（昭和43年）
5. 現代美術家会展準会員賞受賞・会員推挙、新道展会員努力賞受賞（昭和44年）
6. 現代美術家会展選抜展佳作賞受賞（昭和47年）
7. 平原社美術協会会長（昭和50年）